

経営新天地の創造

能力開発による組織競争力の強化

— 停滞・混乱を打破し、積極行動へ —

■ 講 師 (株)現代経営技術研究所

所 長 鈴木 成裕

上級主任研究員 大島 和義

■ 日 時 1999年11月2日(火) 13:15~16:00

■ 会 場 東京国際フォーラム G402号室 *裏面地図をご参照下さい。

教育による新戦力の創造

< テーマの進行 >

セッションⅠ 戦略教育をどう進めるか 13:15~13:45

- 企画、人事、情報、事業各部門の相互の協働の仕方
- 戦略推進前の教育をどう進めるか
- 戦略推進中の教育をどう進めるか
- 実効性のある教育テーマの割り出し
- 戦略教育全体の内容
- 目標管理・戦略教育・人事評価の強力な連結

セッションⅡ 選択型教育の推進 13:45~14:15

- 研究所、開発部門の組織力の強化、成功のポイント
- 情報部門のシステム提案力の強化
- 市場攻撃のための営業力刷新のカギ
- マネジメント・プロフェッショナル育成の進め方
- 21世紀への自社の業務体質の改革
- 発想転換への強力な動機づけの進め方
- プロジェクト・リーダーの能力基盤の全面刷新

< コーヒーブレイク > 15分

セッションⅢ 質問と討議 14:30~15:00

- 上記に関する質疑と参加者の提起する問題への回答
- *参加者の方の積極的なご意見・反論・質疑を希望します。

セッションⅣ 21世紀を生き抜く組織と人 15:00~15:45

- サービス人事から戦略人事への転換の方式
- 新英才の育成のキーポイント
- グローバル化に対応するシステム・デザイン・ニーズ
- 停滞と萎縮を打破する新教育構想をどうつくるか
- 若い会社をつくる
- 2000年度の教育プログラムのあり方

※15:45から参加者相互のご紹介の時間を持ちますのでお名刺をご用意下さい。また、提起された問題について、後日、フォローアップの会合をもつ場合があります。

< なぜこのセミナーを開催するか >

- 新産業の形成が始まっている
— 対応する教育を開発できないのはなぜか
- 将来必要となる組織内の能力形成が遅れている
— なぜか
- マーケットは変化しているのに、教育は昔のまま
— なぜか
- リストラによって人心が萎縮・内向
— 放置しているのはなぜか
- 現場戦略が従来のまま
— なぜか

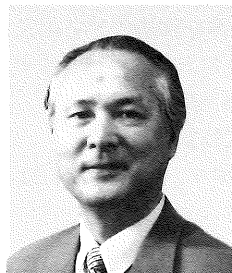
◆ 講 師 紹 介 ◆



鈴木 成裕 (すずき しげひろ)

(株)現代経営技術研究所所長。

経営政策、システム開発、教育指導を中心に企業・団体の経営コンサルティングに携わる。著書として『システムの時代』(ダイヤモンド社)『経営転換の構想』(同文館出版)『戦略教育』(マネジメント社)『企業意思のリデザイン』(講談社)ほか、多数。



大島 和義 (おおしま かずよし)

(株)現代経営技術研究所上級主任研究員。

上場企業、中堅企業の長期戦略、経営政策の立案、新事業開発、組織・人事制度の開発、ならびに市場調査、商品開発、業務改善等のプロジェクトの指導、経営幹部および社員の教育研修の実践歴多数。